

【連載】

わかると し〜たよ

障がい者基幹
相談支援センター
だより

第
38
回

稲沢市障害者 緊急時対応事業について



どんな内容ですか？



稲沢市では、障がいのあるかたが地域で安心して暮らし続けることができるようにするため、地域の関係機関が協力する体制（地域生活支援拠点等事業）を整えています。その一環である障害者緊急時対応事業は、障がいのあるかたが、ご家族の病気や事故等の緊急時に、短期入所等のサービスが利用できるよう、予め事前登録をして備えておく事業です。



登録するにはどうすればいい？



担当の相談支援事業所に相談の上、「稲沢市障害者緊急時対応事業登録書」を障がい者基幹相談支援センターに提出します。障がいのあるかた一人ひとりの事情に応じた支援を行うため、必要な支援内容や緊急連絡先、利用したい福祉サービス施設などの情報をまとめて登録しておきます。登録された情報を活用することで、緊急時にサービスの利用などを円滑に行うことができます。

地域生活支援拠点等事業や障害者緊急時対応事業の詳細については、市役所福祉課のホームページに解説があります。
問い合わせ先 障がい者基幹相談支援センター TEL(代表)0587-23-6713 FAX0587-33-4666



次回は、医療的ケア児支援法についてお伝えします。

※本会ではノーマライゼーションの理念を推進する観点から広報紙面などにおける「障害」の表記を、「障がい」と一部ひらがな表記に努めています。
※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことをめざすものです。

【連載】

高齢者役立ち かわら版

第36回

オーラルフレイルについて



今回は近頃テレビで耳にするようになった「オーラルフレイル」について紹介します。

【オーラルフレイルとは】 口腔（オーラル）の虚弱（フレイル）を表す言葉で、主に口のまわりの筋力が衰えることにより、食の機能や滑舌が低下することです。

【オーラルフレイルの原因】 おもに加齢による筋力低下と歯の喪失があります。ものを食べるには、噛む力（咀嚼力）と飲み込む力（嚥下力）が必要ですが、加齢によって口のまわりの筋力が低下し、歯の本数が減少すると、この2つの力が弱くなり、オーラルフレイルに陥ります。

【こんなことはありませんか？】

- ・食べこぼしがある
- ・むせやすい
- ・やわらかいものばかり食べる
- ・口が乾燥しやすい
- ・滑舌が悪くなっている など

⇒上記に1つでもあてはまる方は「オーラルフレイル」に気をつけましょう。

口のトラブルは見逃しやすく、気が付きにくいため注意が必要です。



次回は、「オーラルフレイル予防」について紹介します。